

アルカリ系特殊清浄剤

ダイラケミ MAP

特許申請中

人工透析装置用アルカリ清浄剤

ダイラケミMAPは、従来の透析液ラインの清浄化剤とは異なったコンセプトの基に開発されたアルカリ系清浄剤です。

本剤の使用プログラムは、塩素系清浄剤を使用しないため、金属性装置部品への塩素由来のダメージを与えません。さらに、ETRFのポッティング剤の変色や変質を軽減することが出来ました。次世代の清浄プログラムを体験してください。

ダイラケミMAPの特徴

- ETRFへの影響を軽減(変色・変質) ●
- 強力なアルカリによる洗浄力を発揮します ●
- 塩素系清浄剤を使用しないプログラム ●
- 金属部材へのダメージを軽減 ●

施設のETRFは
こんなことに
なって
いませんか?



ダイラケミMAPは
ETRFの
ポッティング剤の
変色・変質を
軽減します



●ダイラケミMAP 18L (1ケース入り)
■商品コード 19215

CleanChemical Co.,Ltd.

※商品デザイン及びパッケージなど
予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

●アルカリ系特清淨剤●

●組成

水酸化アルカリ

洗浄助剤

無機アルカリ

●使用方法

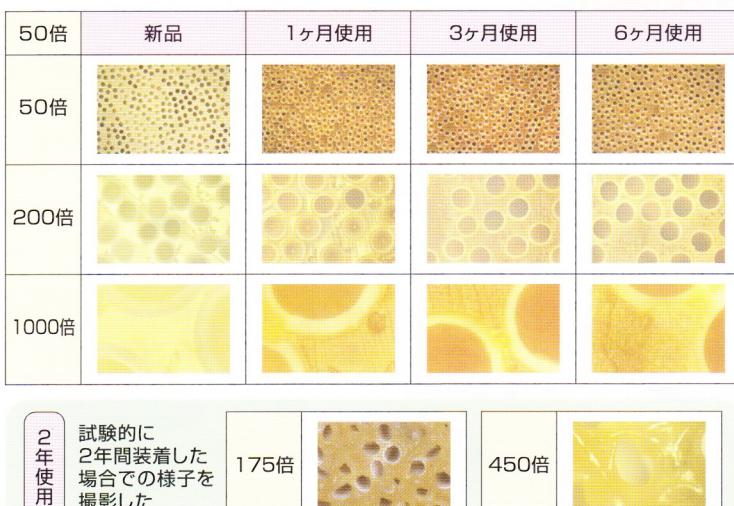
- 本剤はアルカリ性洗浄剤であり、主に有機物汚れの除去を目的としています。
- 本剤に除菌効果はありませんので、消毒（除菌）には、過酢酸系清浄剤などと併用してご使用ください。
- 末端希釈倍率は、200倍希釈が標準使用になりますが、汚染物の除去性能に応じて調整が必要です。
- 末端のコンソールまで送液後、10~30分のシングルバス送液を行い、その後は、封入してください。
- 封入時間は、2時間以上をプログラムしてください。
- 水洗時間は、30分以上行なっていただき、pH試験紙などで残留のないことを確認してください。

ダイラケミMAPの送液プログラム例



●ETRFのポッティング剤の変化

次亜塩素酸Naと酢酸で清浄化しているラインへ
A社製ETRFを新品から6ヶ月間使用した時のマイクロスコープ写真



※ 本カタログの、ETRFの写真は三軒医院様より提供いただきました。

●ダイラケミMAPの洗浄効果試験

人工汚染布である、EMPA111(血液を用いた人工汚染布15mm×15mm)を用いて、透析装置ライン中に組み込み、各溶液を500mL/分の水流で総量10Lを循環させた。各条件におけるEMPA111の写真を記すとともに、表中下段に目視評価を数値で示す。

●目視評価:目視による10段階評価初期状態を10とし完全除去を0とする。
(全く除去できない:10 → 完全除去:0)

試験洗浄度	循環時間 10分	循環時間 20分	循環時間 30分
次亜塩素酸ナトリウム1000ppm	自視評価 5	自視評価 2	自視評価 0
次亜塩素酸ナトリウム500ppm	自視評価 6	自視評価 4	自視評価 2
ダイラケミMAP100倍	自視評価 3	自視評価 2	自視評価 0
ダイラケミMAP200倍	自視評価 4	自視評価 2	自視評価 0
水	自視評価 9	自視評価 9	自視評価 8

●使用上の注意

- 本剤はアルカリ性洗浄剤であり、主に有機物汚れの除去を目的としています。本剤に除菌効果はありませんので、ライント消毒(除菌)には、過酢酸系清浄剤などで処理してください。●本剤の濃度が高い薬液を送液した場合、シリコンチューブが侵食される可能性があります。オレフィンチューブに取り換えることで侵食を回避できます。●使用時はゴーグル、ゴム手袋、保護マスクを着用し、目や皮膚などに接触しないようにする。●目に入った場合は、こすらずに直ちに流水で15分間以上水洗(眼鏡とまぶたの隅々までよく洗う)、眼科医の処置を受ける。●皮膚に付着した場合は、直ちに多量の水で洗い流す。異常を感じるならば医師の処置をうける。●飲み込んだ場合は、多量の水または牛乳を飲む、無理に吐かせない。直ちに医師の処置を受ける。なお、本品は飲食できません。●本品はアルカリ性であるため排出の際は多量の水に希釈して排出するか、酸性物質で中和したものを多くの水と共に排出する。●0°C以下の環境では、結晶沈殿が生じる可能性があるので注意する。●フタを閉め、直射日光を避け、子供の手の届かない涼しい所に保管する。

お申し込み
お問い合わせは

ISO 9001 / ISO 14001 認証取得

クリーンケミカル 株式会社

本社/〒567-0865 大阪府茨木市横江1丁目12番14号
TEL.072-632-2253(代) FAX.072-632-2263